

## 令和3年度 小平市立小平第十三小学校 学校評価計画表

<b>学校教育目標</b>	生きて働く知識技能の習得と未知の状況でも対応できる思考力・判断力・表現力の育成、学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養を目指し、次のとおり教育目標を設定する。 ◎ 自ら考え行動する子ども(重点目標) ・ 仲良く助け合う子ども ・ 明るく元気な子ども
---------------	---

<b>目指す学校像(ビジョン)</b>	
【目指す学校像】	○人権感覚をもち、一人一人の子どもを大切にしている学校 ○子どもが主体的に考え、活動できる生き生きとした学校
【目指す児童・生徒像】	○自ら考え、積極的に行動する子 ○明るく健康で、人間性豊かな子
【目指す教師像】	○常に学び合い、よりよい授業を目指す教師 ○居心地のよい学級・学校づくりに取り組む教師 ○地域連携に励む教師

<b>前年度までの学校経営上の成果と課題</b>	
【成果】	教職員が一丸となって「健全育成」と「児童理解」に取り組んできたことにより、児童にとって居心地のよい学級・学校を実現できた。
【課題】	基礎的・基本的な学力の定着及び、知識や技能を活用し、工夫して課題解決を行う学力の育成を更にすすめる必要がある。

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標	成果指標
学力の向上	基礎的・基本的な学習内容の定着と徹底を図る。	習熟度別や少人数グループでの学習をとおり、主体的・協同的に課題を解決する学習形態を推進する。  ホワイトボードの活用や、「はい・立つ・です」等による学習規律の徹底する。	①ホワイトボードの活用	4 具体的方策の実施率90%以上	4 保護者・地域アンケートの「学力向上」の項目で肯定的回答率90%以上
			②授業アンケートの実施	3 具体的方策の実施率80%以上	3 保護者・地域アンケートの「学力向上」の項目で肯定的回答率80%以上
			③「はい、立つ、です」の徹底	2 具体的方策の実施率70%以上	2 保護者・地域アンケートの「学力向上」の項目で肯定的回答率70%以上
			④英語科授業の充実と小・中連携	1 具体的方策の実施率70%未満	1 保護者・地域アンケートの「学力向上」の項目で肯定的回答率70%未満
健全育成(いじめ防止)	児童とのふれあいを大切にしながら、一人一人の良さを伸ばす個に応じた指導の徹底を図る。	いじめ防止、薬物乱用防止、問題行動対応の調査を生かした指導を工夫する。  すべての教育活動をとおり、教師との触れあいの中で児童に寄り添った指導を工夫する。	①挨拶運動の実施	4 具体的方策の実施率90%以上	4 保護者・地域アンケートの「健全育成」の項目で肯定的回答率90%以上
			②いじめ防止校内委員会の充実	3 具体的方策の実施率80%以上	3 保護者・地域アンケートの「健全育成」の項目で肯定的回答率80%以上
			③セーフティ教室の実施	2 具体的方策の実施率70%以上	2 保護者・地域アンケートの「健全育成」の項目で肯定的回答率70%以上
			④生活の決まりの見直しと順守	1 具体的方策の実施率70%未満	1 保護者・地域アンケートの「健全育成」の項目で肯定的回答率70%未満
特別支援教育	児童一人一人の教育的ニーズを把握し、本人がもっている力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため適切な指導を行う。	特別支援教育コーディネーターを中心に、SCやSSW等との連携を推進する。  校内委員会を充実させ、適正かつ迅速に対応する。	①教室前面の掲示物の配慮	4 具体的方策の実施率90%以上	4 保護者・地域アンケートの「学力向上」の項目で肯定的回答率90%以上
			②特別支援教室の効果的運営	3 具体的方策の実施率80%以上	3 保護者・地域アンケートの「学力向上」の項目で肯定的回答率80%以上
			③児童一人一人の正確な見取り	2 具体的方策の実施率70%以上	2 保護者・地域アンケートの「学力向上」の項目で肯定的回答率70%以上
			④特別支援巡回指導の活用	1 具体的方策の実施率70%未満	1 保護者・地域アンケートの「学力向上」の項目で肯定的回答率70%未満
体力の向上	運動に親しむ態度を養うとともに、健康の保持増進と体力の向上を図る。	年間をとおり、「早起き、早寝、朝ご飯」の啓発活動を継続的に行う。  感染症対策における情報交換を日常的に行い、免疫力を高める指導を徹底する。	①感染症対策の理解と実践	4 具体的方策の実施率90%以上	4 保護者・地域アンケートの「学力向上」の項目で肯定的回答率90%以上
			②なわとび技能の向上	3 具体的方策の実施率80%以上	3 保護者・地域アンケートの「学力向上」の項目で肯定的回答率80%以上
			③マラソンへの取組強化	2 具体的方策の実施率70%以上	2 保護者・地域アンケートの「学力向上」の項目で肯定的回答率70%以上
			④ラジオ体操の交流会	1 具体的方策の実施率70%未満	1 保護者・地域アンケートの「学力向上」の項目で肯定的回答率70%未満
ライフバランス	働き方を見直し、ライフ・ワーク・バランスのとれた健康な教職員集団を目指す。	スクール・サポート・スタッフを活用して、人材を生かした学校経営を行う。	○自己申告の面接や勤務時間調査を活用した、ライフ・ワーク・バランスへの意識向上。	4 2回の時間外勤務調査の差が、25%減少。	4 ワーク・ライフバランスの改善があったと回答した教員が90%以上
				3 2回の時間外勤務調査の差が、15%減少。	3 ワーク・ライフバランスの改善があったと回答した教員が80%以上
				2 2回の時間外勤務調査の差が、5%減少。	2 ワーク・ライフバランスの改善があったと回答した教員が70%以上
				1 2回の時間外勤務調査の差が、現れなかった。	1 ワーク・ライフバランスの改善があったと回答した教員が70%未満